

平成26年度

事業報告書

公益財団法人広島市産業振興センター

目 次

	ページ
I 設立目的及び概況	1
II 役員等の状況	1
III 評議員会等の開催	3
IV 定款の変更	5
V 職員の状況	5
VI 事業の実施状況等	6

平成26年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告書
(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

I 設立目的及び概況

1 設立目的

企業の経営基盤の強化、技術の向上その他の市内産業の振興及び発展に資する事業を行い、もって地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 概況

(1) 設立年月日

平成4年4月1日 「財団法人広島市産業振興センター」設立

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、「公益財団法人広島市産業振興センター」に
名称変更

(2) 基本財産

基本財産 50,000,000円(全額広島市出資)

(3) 実施事業

- ア 企業の経営の基盤強化及び革新に関する事業
- イ 技術の向上及び革新に関する事業
- ウ 創業支援に関する事業
- エ 企業の情報化の促進に関する事業
- オ 企業の人材の確保及び育成に関する事業
- カ 国際経済交流の促進に関する事業
- キ 商工業の振興に関する調査及び研究
- ク 広島市が設置する産業振興施設の指定管理
- ケ 広島市が設置する産業振興施設の管理運営の受託
- コ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II 役員等の状況

1 役員等の数

理事長	1人
常務理事	1人
評議員	10人
理事	13人
監事	2人

2 評議員

(1) 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成26年 5月28日	評議員	廣川 健	辞任
平成26年 6月12日	評議員	藤田 昭	辞任
平成27年 3月30日	評議員	川田 淳雄	就任
平成27年 3月30日	評議員	松木 一弘	就任

(2) 平成27年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
評議員	青木 信之	平成24年 4月 1日
評議員	金井 誠太	平成26年 3月17日
評議員	川田 淳雄	平成27年 3月30日
評議員	下村 純一	平成24年 7月 9日
評議員	十倉 純子	平成24年 4月 1日
評議員	野北 和彦	平成24年 4月 1日
評議員	平田 富美子	平成24年 4月 1日
評議員	前川 大二	平成24年 7月 9日
評議員	前田 香織	平成24年 4月 1日
評議員	松木 一弘	平成27年 3月30日

3 理事・監事

(1) 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成26年 4月 1日	理事長	三村 義雄	就任
平成26年 4月 4日	理事	林 照一	辞任
平成26年 6月11日	理事	永井 忠	退任
平成26年 6月11日	理事	原田 美穂	退任
平成26年 6月11日	理事長	三村 義雄	重任
平成26年 6月11日	常務理事	西村 斉時	重任
平成26年 6月11日	理事	飯澤 貴志	重任
平成26年 6月11日	理事	越智 秋雄	重任
平成26年 6月11日	理事	牛来 千鶴	重任
平成26年 6月11日	理事	西藤 諭美子	重任
平成26年 6月11日	理事	西村 成美	重任
平成26年 6月11日	理事	平田 圭子	重任
平成26年 6月11日	理事	藤原 弘文	重任
平成26年 6月11日	理事	細井 謙一	重任
平成26年 6月11日	理事	森脇 喜美代	重任
平成26年 6月11日	理事	加藤 厚海	就任

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成26年 6月11日	理事	木崎裕之	就任
平成26年 6月11日	理事	中岡弘夫	就任
平成26年 6月11日	理事	山田昌徳	就任
平成27年 3月31日	理事	飯澤貴志	辞任
平成27年 3月31日	常務理事	西村斉時	辞任

(2) 平成27年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
理事長	三村義雄	平成26年 4月 1日
常務理事	西村斉時	平成24年 4月 1日
理事	飯澤貴志	平成25年 4月 1日
理事	越智秋雄	平成24年 4月 1日
理事	加藤厚海	平成26年 6月11日
理事	木崎裕之	平成26年 6月11日
理事	牛来千鶴	平成24年 4月 1日
理事	西藤諭美子	平成24年 4月 1日
理事	中岡弘夫	平成26年 6月11日
理事	西村成美	平成24年 4月 1日
理事	平田圭子	平成24年 4月 1日
理事	藤原弘文	平成25年 6月25日
理事	細井謙一	平成24年 4月 1日
理事	森脇喜美代	平成24年 4月 1日
理事	山田昌徳	平成26年 6月11日
監事	坪井宏	平成24年 4月 1日
監事	手島健志	平成24年 4月 1日

Ⅲ 評議員会等の開催

1 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成26年 6月11日	第1回	1 理事の選任について	選任
		2 理事の選任について	選任
		3 理事の選任について	選任
		4 理事の選任について	選任
		5 理事の選任について	選任
		6 理事の選任について	選任
		7 理事の選任について	選任
		8 理事の選任について	選任
		9 理事の選任について	選任
		10 理事の選任について	選任

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
		1 1 理事の選任について 1 2 理事の選任について 1 3 理事の選任について 1 4 理事の選任について 1 5 理事の選任について 1 6 平成25年度公益財団法人広島市産業振興センター決算について 1 7 平成25年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告について 1 8 平成26年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について 1 9 平成25年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	選 任 選 任 選 任 選 任 選 任 承 認 終 了 終 了 終 了
平成27年 3月30日	第2回	1 評議員の選任について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について	選 任 選 任 選 任

2 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成26年 4月 1日	第1回	1 理事長の選定について 2 常勤理事の報酬について	選 定 原案可決
平成26年 5月23日	第2回	1 平成25年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告及び決算について 2 公益財団法人広島市産業振興センター平成26年度第1回定時評議員会の招集について 3 職務執行状況の報告について 4 平成25年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	承 認 原案可決 終 了 終 了
平成26年 6月11日	第3回	1 理事長の選定について 2 常務理事の選定について	選 定 選 定
平成26年10月17日	第4回	1 平成26年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画の変更及び収支予算の補正について	原案可決

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成27年 3月27日	第5回	1 平成26年度公益財団法人広島市産業振興センター収支予算の補正について	原案可決
		2 平成27年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について	原案可決
		3 公益財団法人広島市産業振興センター平成26年度第2回評議員会の招集について	原案可決
		4 職務執行状況の報告について	終了

IV 定款の変更

事業年度中の定款の変更はなし。

V 職員の状況

平成27年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	事務職員					技術職員					嘱託	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事	部長級	課長級	補佐級	係長級	技師		
事務局長	1											1
企画総務課			1		4						1	6
中小企業支援センター		2	2	4	5							13
技術振興部		1	(1)		(3)			(2)	(2)	(3)		(11)
部長						1						1
技術振興室			(1)		(3)				(1)			(5)
		1			2						2	5
材料・加工技術室							1	(1)	(1)	(2)		(4)
								1	1	2	2	6
システム技術室							1	(1)		(1)		(2)
								1	1		1	3
デザイン開発室					1		1	1		1		4
合計	1	3	(1)	4	(3)	1	3	(2)	(2)	(3)	6	(11)
	1	3	3	4	12	1	3	1	2	3	6	39

(注) ()内の数は、広島市職員の併任で、外数である。

VI 事業の実施状況等

1 事業の実施状況

(1) 公益目的事業

① 企業の経営基盤強化、創業等の支援に関する事業（公益目的事業1）

中小企業の経営基盤の強化、創業等への支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

ア 経営基盤の強化

コーディネータによる支援、窓口相談事業、アドバイザー派遣事業等において、経営課題の解決や企業の成長を支える人材育成に関するセミナー等を行い、中小企業の経営基盤強化に向けた支援を行った。

また、県・市連携の一環として、広島市域以外の広島県西部地域における中小企業者の経営相談等にも応じた。

(7) コーディネータによる支援 116社

民間企業出身で経営、技術及び情報分野の専門的な知識と経験を有するコーディネータを配置して、経営や技術上の課題解決に向けて継続的に支援し、64社の公的助成申請支援、38社の経営計画作成支援等を行った。

(4) 窓口相談事業 274件

専門家等による相談窓口（広島県西部地域を含む）を設置し、中小企業者の経営に関する課題や法律問題などの相談に応じた。

また、（公財）ひろしま産業振興機構、広島商工会議所及び広島県商工会連合会と連携して、統一電話番号による相談体制を整え、相談内容に応じて適切な支援事業を紹介した。

(5) 特別金融窓口相談事業 58件

金融専門の特別窓口を設置し、厳しい経営環境下にある中小企業者の資金面についての相談に応じた。

(1) 融資制度等受付相談事業 424件

セーフティネット保証制度の認定申請の受付のほか、資金繰り等の問題を抱える中小企業者に対して、助言や各種融資制度を紹介した。

(4) 経営支援アドバイザー派遣事業

a 経営支援アドバイザー派遣 110回（37社）

経営上の課題を有する中小企業者に対して、専門家を派遣し、生産性向上、人材育成、営業戦略の策定、店舗演出等に関して助言した。

b 商店街等活性化支援アドバイザー派遣 5回（3団体）

商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派

遣し、イベント企画、組織活性化等に関して助言した。

- c. 障害者経営支援アドバイザー派遣 7回(3人)
障害のある創業予定者や事業主に対して、専門家を派遣し、創業にあたっての課題や経営課題の解決に向けて助言した。

- (カ) 景気対応経営支援アドバイザー派遣事業 1回(1社)
厳しい経営環境下において、セーフティネット保証制度の認定を受けた中小企業者に対して、専門家を派遣し、販売促進に関する助言を行った。

- (キ) 里山・離島活性化支援アドバイザー派遣事業 2回(2社)
中山間地域の中小企業者に対して、専門家を派遣し、地域資源活用等に関して助言した。

- (ク) 中小企業等人材育成事業 経営セミナー 8回(参加者数 301人)
中小企業経営者等を対象に、経営体質の強化、企業の成長を支える人材の育成を目的に、経営戦略、生産管理、販路開拓、財務管理等の分野に関するセミナーを開催した。

イ 時代をリードする技術・商品の開発

販路開拓コーディネータによる支援や新成長ビジネス事業化支援事業などにより、販路開拓や新製品・新技術の早期事業化を支援した。

- (7) 販路開拓コーディネータによる支援 67社
民間企業出身で販路開拓や営業、商品開発等に関する豊富な実務経験を有する販路開拓コーディネータを配置して、新製品や新技術の開発計画のブラッシュアップからビジネスマッチング等の販路開拓活動までを継続的に支援し、17社のビジネスマッチングを行い、3社(5件)が成約に至った。

(イ) 新成長ビジネス事業化支援事業

中小企業者等が行う新成長ビジネス分野(エコ、観光、医療・福祉、都市型サービス)に関する新製品や新技術の早期事業化を支援した。

a 事業化支援助成金

試作品の機能性評価、事業化計画のブラッシュアップ、販路開拓等に要する経費を対象に助成金(助成率1/2)を交付した。

・交付先数: 7社(助成額1,462万8千円)

b 専門家派遣

3社に対して専門家を派遣(14回)し、事業化計画のブラッシュアップや販路開拓の段階における課題解決のために助言した。

c 事業化の状況

7社のうち4社が平成26年度に新商品の販売を開始し、残り3社は、平成27年度中に販売開始できる見込みとなった。

(ウ) 見本市等出展助成事業

中小企業者等が研究開発により実用化又は商品化したものについて、見本

市等への出展に要する経費の一部に対して助成金（助成率1/2、上限20万円）を交付した。

- ・交付企業数：8社（助成額126万2千円）
- ・商談件数等：見本市等への出展期間中に、677件の商談が行われ、66件が成約に至った。

ウ 個性と魅力ある商業の振興

いい店ひろしま事業では、顕彰事業として7店舗を顕彰し、優秀な小売店舗の認知を図った。また、応援事業として店舗の魅力度の維持・向上の支援のため、平成25年度の顕彰店舗に対し、専門家による店舗演出指導等を行った。

- (7) 商店街等活性化支援アドバイザー派遣事業（再掲） 5回（3団体）
商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、組織の活性化等に関して助言した。

(イ) いい店ひろしま事業

a 顕彰事業

広島市、広島商工会議所及び広島市内の各商工会と実行委員会を組織し、接客、店舗演出、ユニバーサルデザイン対応への取り組み等が優秀な小売店舗を顕彰した。

- ・対象店舗：広島市内の中小企業者が市内で営む小売店舗
- ・顕彰店舗数：7店舗
- ・応募店舗数：489店舗（自薦店舗25店舗、他薦店舗464店舗）

b 応援事業

いい店ひろしま顕彰事業の顕彰店舗に対して、店舗魅力度の維持・向上を図るため、継続的な支援を実施した。

〔支援の実施内容〕

- ・巡回店舗指導：平成25年度顕彰店舗のうち、希望のあった3店舗に専門家を派遣し、店舗演出、広報等の指導をした。
- ・交流懇談会：顕彰店舗を対象に交流会を開催した。（広島商工会議所と共催）
- ・広報等：「いい店ひろしま」の店舗紹介冊子を作成した。また、店舗のPR用に顕彰店舗を示すステッカーを各店舗に配付した。

エ 創業しやすい環境づくり

創業チャレンジ・ベンチャー支援事業では、創業者向け研修会・セミナーによる創業者の掘り起しや国の創設した「創業補助金」等の創業支援施策との連携を考慮し、実施した。

(7) 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業

有望な事業モデルを有する創業予定者及び創業後3年未満の中小企業を募集選定し、事業イメージの具体化等に向け、専門家による事業計画の策定支

援を行うとともに、認定した事業について、専門家による助言や融資による総合的な支援を実施した。

a 事業計画策定支援

- ・事業決定件数 15件（うち3件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画策定支援：支援回数 38回

b 事業計画実行支援

- ・事業認定件数 9件（うち1件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画実行支援：支援回数 45回
- ・融資「創業チャレンジ・ベンチャー資金」：実績 6件 2,600万円

(イ) 創業者向け研修会・セミナー 4回（参加者数 107人）

創業予定者及び創業して間もない中小企業を対象に、創業に必要な知識・手法の習得や創業者が抱えている課題解決のための研修会・セミナーを開催した。

a 創業者向け研修会 4日間×2回開催

広島市立中央図書館と連携して、創業や経営に必要な知識・手法について演習を主体とした総合的な研修会を開催した。

b 創業者向けセミナー 1日×2回開催

ブランディング、起業を成功させる秘訣をテーマにしたセミナーを開催した。

(ロ) 起業支援アドバイザー派遣事業 6回（6人）

創業予定者及び創業後1年以内の中小企業者に対して、専門家を派遣し、起業時の留意点、事業計画、販売促進策等に関して助言した。また、国が創設した「創業補助金」の交付決定者（当財団で事業計画の策定支援を行ったものに限る）に対して、専門家を派遣した。

オ 卸売業の振興

流通革新研究会 3日間×1回

広島商工会議所や協同組合広島総合卸センターと連携して、価値の創出とその伝え方など中小卸売業のためのブランディングについて研究会を開催した。

- ・参加者数 23人（18社）

カ 情報の発信

中小企業に必要な経営や技術に関する情報提供や展示会への出展等を通じて、中小企業支援施策の広報を行った。

(7) 産業情報システムの運用

a 中小企業支援センターに関する情報提供

中小企業支援センターの事業案内、支援施策など経営に役立つ情報を発信した。

- ・アクセス件数：月平均15,524件（年間186,283件）

- b ひろしまの企業支援情報に関する情報提供
広島市及び国・県等の中小企業向け支援情報を発信した。
・アクセス件数：月平均3,857件（年間46,284件）
- c 工業技術センターに関する情報提供
工業技術センターの有する技術情報等を発信した。
・アクセス件数：月平均10,357件（年間124,284件）
- d 広島の企業情報の収集・発信
広島の企業の保有技術やノウハウ等を収集・登録し、インターネットを通じて情報発信することで、ビジネス機会の拡大を支援した。
・アクセス件数：月平均18,088件（年間217,056件）
・商談成立件数等：商談が成立したもの15件、商談継続中のもの11件。

(4) 情報提供

- a メールマガジンの発行
中小企業に必要な経営や技術に関する情報、研修会等の開催案内、各種支援施策情報などを掲載したメールマガジン「広島市産業振興センターNEWS」を発行した。
・発行回数： 23回（定期号12回及び臨時号11回）
・配信者数： 2,778人（平成27年3月末現在）
- b 展示会への出展
 - ・エコ・イノベーションメッセ2014 in ひろしま
支援企業と共同ブースを設け、支援企業が新製品・新技術の開発にあたり利用した支援制度について、大型パネルによる支援事例の紹介及び実機の展示等を行うとともに、来場者に当財団の事業パンフレットを配布し、事業説明を行った。
ブースへの訪問数 238件
パンフレット配布数 87件（うち事業説明48件、名刺交換57件）
 - ・第13回ビジネスフェア中四国2015
支援企業と共同ブースを設け、支援企業の商品の展示・販売、説明等を行うとともに、支援制度の周知を図るため、来場者に当財団の事業パンフレットを配布し、事業説明を行った。
ブースへの訪問数 326件
パンフレット配布数 248件（うち事業説明36件、名刺交換24件）
商談件数 21件
販売件数 15件

キ その他

経営革新等認定支援機関、「広島地域中小企業支援地域プラットフォーム」の代表機関として、国の各種補助金をはじめとした中小企業支援施策の活用を通じて、中小企業の経営基盤の強化、創業等の支援を行った。

② 企業の技術向上に係る支援事業(公益目的事業2)

中小企業に対する技術支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

ア 広島市工業技術センターの指定管理

(7) 技術研究会

企業等の技術者の技術水準の向上を図るため、技術的課題の解決及び既存技術の応用研究を企業、大学と共同で研究会形式により開催し、会員企業等の製品開発、技術開発などを支援した。

研究会名	研究テーマ等	開催回数	会員企業数
品質工学研究会	「ものづくり」への品質工学の適用による製造不良、設計不良等の損失の低減	7回	31社
材料・設計技術融合研究会	材料技術と設計技術の融合による製品及び材料等の開発・改良	2回	10社
新めっき技術開発研究会	めっき技術の向上及びコスト低減、重金属・有害物質・排水等の環境規制への対応並びに若手技術者の育成	12回	21社
商品ブランド研究会	中小企業の自社ブランド構築手法	4回	7社

(4) 技術者の研修

中小企業の製品開発、設計、製造、評価・解析等の技術力の向上を図るため、材料・加工技術、システム技術、デザイン技術に関する基礎的知識及び専門的知識を体系的に習得できる研修会並びに最新の情報を提供する講習会・セミナーを開催した。

講習会名	内 容	開催回数	参加者数
金属加工技術講習会	金属工作機械、切削工具の最新動向、加工事例等に関する技術情報の提供	1回	73人
品質管理実践講習会	品質保証・品質管理の取り組み方法及び3S活動による成功事例に関する情報提供	1回	33人
高分子材料講習会	ゴムやプラスチックなどの高分子材料の材料特性、構造解析、用途開発等に関する技術情報の提供	3回	延べ130人
木材加工技術講習会	木材・木質材料の開発、木材加工技術の最新動向等に関する技術情報の提供	1回	47人
デジタルエンジニアリング講習会	製造業における3Dプリンターの最新活用事例の紹介及び工業技術センターへ導入した3Dプリンターの紹介	1回	48人
解析・シミュレーション研修会	流体解析などシミュレーション技術の修得を目的とした6回連続の座学研修	6回	30人

講習会名	内 容	開催回数	参加者数
情報・電子技術講習会	IoT システムの技術動向と実用化に向けた取り組みに関する情報提供	1回	29人
計測技術実践セミナー	接触式三次元測定機を用いた計測実習及び最新測定技術の紹介	1回	25人
デザイン講習会	全国各地の特産品パッケージデザインに関する調査研究事例の紹介、特産品の開発を想定したネーミング・コンセプト提案等のワークショップ開催	1回	26人
商品企画・開発講習会	マーケットイン的商品企画を行う際に必要となる消費者リサーチ手法に関する情報提供	1回	47人

(ウ) 技術指導推進

- a 工業技術支援アドバイザーの派遣 22件
企業の技術力及びデザイン開発力の強化を支援するため、専門家を派遣し、技術的課題の解決に向けて指導相談を実施した。
- b 技術指導相談 2, 224件
企業の生産性、技術力及びデザイン開発力の向上を図るため、企業技術者の来所や当財団職員の現場訪問による技術指導・相談を実施し、製品不良対策、品質管理等の企業が直面している技術的課題の解決、新製品・新技術の開発及びデザインを活用した商品づくりを支援した。
- c 依頼試験・評価 30, 027件
企業の技術力の向上と新製品の開発を促進するため、製品及び部品の物理的・化学的諸特性などについて、各種試験・評価及び技術指導を行うとともに、欠陥原因の究明など企業が直面している技術的課題の解決を支援した。
- d 技術情報普及
専門的かつ広範囲な情報を入手・提供した。また、業務の効率化を図るため、技術相談・指導、依頼試験等の技術データをデータベースシステムに蓄積するとともに、工業技術センターの利用者・企業の利用状況を分析し、効果的・効率的な技術支援を実施した。

(イ) 工業技術センターの運営

- a 試験研究設備利用
新製品開発に必要とする試験研究設備を中小企業の利用に供した。
・設備利用件数： 11, 382件
- b 工業技術振興調査
工業技術センターの事業充実を図るため、各種中小企業団体に対し、中小企業における現状や課題、要望等についてアンケート調査を行った。
・アンケート調査 16団体

イ 指定管理以外の支援事業

(ア) 産学官共同研究等の工業技術相談

共同研究等に関する情報提供、指導相談、各種研究開発補助制度及び大学等の研究者の紹介を行った。

- ・ 情報提供 (メールマガジン) 65件
- ・ 指導相談及び補助制度・研究者の紹介 53件

(イ) 環境・エネルギー関連分野の支援

企業活動における環境負荷評価に資する講習会、次世代のエネルギー関連技術の動向などについての講習会・セミナーを開催した。

講習会名等	内 容	開催回数	参加者数
環境経営実践講習会	製品の原料調達から廃棄までの環境負荷評価手法であるLCA (ライフサイクルアセスメント) の基礎、活用事例等に関する情報提供	1回	20人
次世代エネルギー産業創出セミナー	先進都市における水素エネルギーの活用事例及び最新の研究開発動向に関する情報提供	1回	65人

(ウ) 福祉関連分野の支援

成長が期待される福祉関連分野での製品開発等を支援するため、異業種企業で構成する福祉用具開発研究会を開催した。

研究会活動の一環として、会員企業が、国の小規模事業者持続化補助金を活用して学習塾向けの卓上型パーティション、車いす用タイヤ空気圧インジケータの開発を行い、それぞれ塾教育総合展 (東京国際フォーラム)、国際福祉機器展 (東京ビッグサイト) に出展した。

研究会名	内 容	開催回数	会員企業数
福祉用具開発研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障害者の社会生活の向上を支援するための福祉用具の開発と製品化 ・ 障害を持つ児童・生徒のための教材教具の開発支援 	4回	13社

(イ) デザイン関連分野の支援

多様化した市場ニーズに即した商品開発の強化及び企業のデザイン開発力の向上を図るため、デザインに関するイベント、研究会、講習会等を開催した。

a デザインシンポジウムの開催

市民及び産業界にデザインに対する理解を深めるとともに、企業のデザイン開発力の向上及びデザイン関連企業の育成・振興を図るため、デザインシンポジウム広島を開催した。

- ・主 催：デザインシンポジウム広島実行委員会（広島商工会議所、広島県中小企業団体中央会、(公財)広島市産業振興センター）
- ・開 催 日：平成26年11月16日（日）
- ・会 場：広島県立美術館講堂
- ・参加者数：205人

b ひろしまデザインネットワーク

国、県、大学、デザイン関連団体等との情報交換会議を開催するとともに、先進事例に関する勉強会を通じて会員の相互連携を深め、広島地域におけるデザインの振興を図った。

名 称	内 容	開催回数	参加者数等
情報交換会議	各機関の活動、イベント情報の交換、連携強化方策、デザイン振興等を協議	3回	24団体
勉強会	先進的事例として、神戸市のデザインクリエイティブセンター神戸 (KIITO) の活動内容等を参考に、デザイン振興拠点及びデザインネットワークの在り方を学習	1回	24人

c デザインマネジメント人材育成

中小企業の売上等の増加による従業員の処遇改善を図ることを目的として、商品の企画から販売に至るまでのデザインを経営資源として活用するノウハウを習得できる研修を実施し、講義を4回開催した（平成27年度までの2か年事業）。

・支援対象企業数 15社（各社1人）

区 分	テーマ	開催回数	備考
講 義	デザイン概論	1回	1回あたり2時間
	マーケティング戦略	1回	
	ブランディングデザイン概論及びケーススタディ	2回	

d 商品ブランド研究会（再掲）

中小企業の自社ブランド構築手法

e デザイン講習会（再掲）

全国各地の特産品パッケージデザインに関する調査研究事例の紹介及び特産品の開発を想定したネーミング・コンセプト提案等のワークショップ開催

f 商品企画・開発講習会（再掲）

マーケットインの商品企画を行う際に必要となる消費者リサーチ手法に関する情報提供

(オ) その他

中小企業の技術支援に資する事業として、企業との共同研究を実施した。

a 溶湯精錬技術に関する共同研究の実施

広島県次世代ものづくり技術開発支援補助金を活用した共同研究「溶湯精錬技術による厚肉球状黒鉛鋳鉄の開発」を鋳物製造企業と行い、当財団は、

材料の分析・評価を行うとともに、材料の成分調整及び鑄造方法のアドバイスをを行った。

この共同研究により、厚肉球状黒鉛鑄鉄の商品化の目途が立った。

(2) 収益事業等

① 小規模オフィス（SOHO）・研修室等の管理運営

広島市から広島ミクシス・ビルの一部を借り受け、施設の管理運営を行った。

ア 小規模オフィス（SOHO）の管理運営

新事業の創出と振興を図るため、創業を目指す情報関連分野の事業者等を対象に、小規模オフィス「SOHO@ひろしま」を安価な料金で提供し、事業の進捗状況や課題に応じて経営支援を行った。

・入居状況

平成26年4月当初	1社
入居	—
退去	1社
平成27年3月末現在	0社

イ 研修室、会議室の貸出

中小企業の研修や会議等の活動の場として、研修室、会議室（各1室）の貸出を行った。

・利用日数：研修室 72日、会議室12日

② 広島ミクシス・ビルの管理

広島市、株式会社広島ソフトウェアセンター及び協同組合広島インテリジェントセンターから委託を受けて、広島ミクシス・ビルの共用部分等の管理を行った。

2 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物等

(平成27年3月31日現在)

名称	所在地	区分		現在高
広島市産業振興センター (広島ミクシス・ビル)	西区草津新町 一丁目21番35号	建物	事務所等	延床面積 635.334 m ²
		駐車場		収容可能台数 9台分

(2) 物品

(平成27年3月31日現在)

区分		現在高
車両	乗用車	1点

注：この表は、重要物品として取得価格又は評価価格が100万円以上の物品を掲載

した。

- 3 事業報告の附属明細書
記載すべき事項はありません。